

分科会開催報告書

| | |
|---|--------------------------|
| 報告日 平成30年 8月 1日 | 報告者 小幡友子 |
| 分科会名 浮雲俳句会 | 開催テーマ 第121回浮雲俳句会 |
| 開催日時 平成30年 7月29日(日) 午前9時30分～午前11時30分 | 開催場所 能見台地区センター多目的室—A— |
| 参加人数 “わ”の会会員 男11名 女6名 | 合計17名 欠席者0名 |

実施内容

第121回例会は、兼題①太陽②宗教（晩夏）他に当季雑詠2句。計4句。

句会は、大川一馬会員による添削披露及び、長島和女会員による選句の披講の後、北野主宰から天・地人賞及び、特選6句、佳作7句の発表と、夫々の句についての論評があった。

| | | |
|-----|----------------|-----|
| 天賞句 | 洛中に長刀鉾の辻回し | 二 祥 |
| 地賞句 | 弾かれないピアノに届く祭笛 | 十 九 |
| 人賞句 | 鉾の粽吊るす町家に祈りあり | 和 女 |
| 特選句 | 谷崎忌着流しくぐる蕎麦暖簾 | 三 旦 |
| | 佐千夫忌に矢切の渡し訪ねけり | 一 幸 |
| | 偕老やけんかの果の夏の月 | 重 九 |
| | 新妻の日傘差したる手のまぶし | 春 駒 |
| | 夜もしらみ富士山頂の御来光 | 勝 美 |
| | あめんぼう変調自在の譜面かな | 勇 平 |

主宰の指導

7月より兼題①が天体俳句シリーズとなった。今年は、火星が、地球に大接近しており、世界中が注目している。この機会に、宇宙について大いに関心を持って探求して欲しい。

会員高点句

| | | |
|-----|---------------|-----|
| 9点句 | 偕老やけんかの果の夏の月 | 重 九 |
| 7点句 | 太陽と蜷蛄のあるバケツかな | とも女 |
| 6点句 | 祭鯉捌く板場に太鼓の音 | 一 幸 |

次回の予定

平成30年8月26日(日) 午前9時30分～午前11時30分

能見台地区センター多目的室—A—第122回例会の兼題は①星②動物（初秋）他に当季雑詠2句。

披講高津春駒会員